

後悔させない「公開ゼミ」

山田ゼミ恒例のオープンキャンパス「公開ゼミ」が今年も8月3日に行われた。大盛況のオープンキャンパスのなかで、午前午後の2回「興行」であり、テーマは定番の「まちづくりを考える」である。ポスターやチラシは昨年のもをすこしだけアレンジして使わせてもらった。それだけ昨年のチラシを気に入っており、作成した卒業生にあらためて感謝したい。



公開ゼミの時間は45分と限られているので、ゼミ生が準備した写真により問題提起してもらうことにした。欧米や日本のまちづくりや都市問題に関する写真と解説を通じて、参加者もビジュアルにまちづくりの現状と課題を考えることができたのではないかと。とくに午前は立ち見ができるほど盛況であったが、ゼミ生が参加者に聞いたところ、「後悔させない」公開ゼミであったようで嬉しかった。



ゼミの恒例行事として毎年「公開ゼミ」に力を入れてきたのは、学部や学科のPRはもちろんだが、ゼミの「つながり」を強める場として考えたからだ。今回は大半のゼミ生が参加して、3年と4年の連携もより深まったようだ。ゼミ本番までの時間を活用して、私も翌日の講習会「プレゼン」をさせてもらった。午後には、3年の就活に備えて「集団討論」の練習を行った。内定した4年ゼミ生の「指導」により面白い討論が行われ、ここでも勉強させてもらった。来年もゼミの伝統が継承されることを願ってやまない。

(2009年8月11日 記)